

MRI検査の流れ



① 受付後 着替えをします。

上半身は裸の状態、下半身は下着と靴下は可。

入れ歯、補聴器、メガネ、コンタクトレンズ以外

全てを外してください。

(以上の4点は検査直前でお預かりします。)



② 検査直前の身体・心臓の状態をみる為に 体重・身長・血圧・心電図を測定します。

(脈が速い方は脈拍数を抑える薬を

服用していただくことがあります。

脈の速さが検査に影響するためです。)



③ 医師から検査の説明、

そして 造影剤使用の不可をみるために

問診・聴診があります。

造影剤使用する場合は同意書への記入があります。



④ 順番がきたら

1階の検査室へ案内します。

(1階～4階間の移動は全て職員と一緒にします。)



⑤ 造影剤を使用

処置室で点滴の準備をします。

これは造影剤を入れるための点滴です。

(場合によっては 4階、又はMRI室へ入ってから

点滴をすることもあります。)



⑥ MRI室に入ったら

入口で番号札・鍵、お荷物を預かります。

(MRIの装置に近づくと、

金属が勢いよく飛んでいきます。)

⑦ 仰向けに寝ます

心電図、血圧計、装置をつけます。

お腹にバンドを強めに巻きますが、これは心臓の上下の動きを抑制しきれいな画像を撮るためです。

(造影剤使用の方は点滴の管を繋げます。)

⑧ 撮影

息を止めをしながら撮影していきます。

「吸って、吐いて、息止めて」と、

合図を出しますので口を閉じて、

鼻で呼吸をしてください。

※大きな音がしている時に撮影してますのでなるべく身体を動かさないようにしてください。

撮影中は寝ないでください！！

寝てしまうと呼吸が乱れ 終了時間が

延びていきますので寝ないようにしてください。

※造影剤等のお薬は検査の途中で入れていきます。

検査内容に冠動脈がある方は 病気を

より見つけやすくするために血管を広げる薬を

舌下に噴霧します 効果は15分くらいです。

(緑内障の方は使用できません。)

(抜針後)職員と共に4階へ